

課 掃 清

係 務 庶
係 掃 清

庶 務 係

1 昆虫駆除実績

- (1) 5月1日から9月30日まで 各町会へ二兼消毒機の貸出し
 6月1日から9月30日まで 夏期臨時作業員による側溝、公共施設等の消毒作業の実施

対 象	か・はえ・その他衛生害虫
発 生 源	側溝・空き地・公共施設等
対 策	二兼消毒機による消毒
散 布 場 所	市内全域
薬 剤 使 用 量	1,998 ℓ
使用薬剤名	油 剤 (主成分) ピペロニルブトキサイド 0.25% フェニトロチオン 0.5% フタルスリン 0.05%

- (2) か・はえ等衛生害虫駆除用薬剤の配布
 (有効成分 フェニトロチオン 5.0% フタルスリン0.5%)

期 間	配 布 場 所	本 数
4月1日~9年3月31日	市 役 所 窓 口	473本

2 塵 芥

(1) 塵芥収集及び持込実績

区 分		収 集 量	持 込 量	合 計	収 集 回 数	構 成 比
可 燃 ご み		14,615 t	1,206 t	15,821 t	週 6 回	73.2 %
不 燃 ご み		3,070	49	3,119	週 1 回	14.4
有 害 ご み		7	0	7	週 1 回	0.0
粗 大 ご み		476	0	476	随 時	2.2
資 源	可 燃 系	1,352	0	1,352	週 1 回	6.3
	不 燃 系	839	0	839		3.9
合 計		20,359	1,255	21,614		100.0

(2) 塵芥処理状況

区 分	処 理 量	構 成 比
焼 却 (西多摩衛生組合)	15,821 t	73.2 %
埋 立 (広域処分組合)	1,931	8.9
再 生 利 用	3,065	14.2
搬 出 (有害ごみ、委託)	7	0.0
その他 (粗大ごみ焼却炉)	790	3.7
合 計	21,614	100.0

(3) 再生利用状況

ア 可燃系

品名	重量	構成比
新聞誌	460 t	34.0 %
ダンボール	494	36.6
ボロ	300	22.2
牛乳パック	84	6.2
	14	1.0
合計	1,352	100.0

イ 不燃系

品名	重量	構成比
生ビン	61 t	3.5 %
カレット	595	34.7
鉄類	885	51.7
アルミ	85	5.0
廃プラ	0	0.0
廃家電	82	4.8
発泡スチロールトレイ	5	0.3
合計	1,713	100.0

(4) ごみの資源化状況

区分	可燃系	不燃系	合計	備考
ごみ資源化率	7.9 %	38.6 %	14.2 %	$\frac{\text{資源化量}}{\text{ごみ量}}$
総資源化率	14.4	39.3	19.2	$\frac{\text{資源化量} + \text{集団回収量}}{\text{ごみ量} + \text{集団回収量}}$

3 し 尿

(1) 汲取し尿及び浄化槽汚泥収集状況

区 分	収 集 量	構 成 比
汲 取 し 尿	455 kℓ	41.3 %
浄 化 槽 汚 泥	648	58.7
合 計	1,103	100.0

(2) し尿浄化槽清掃料金等軽減措置実施状況

区 分	件 数	軽 減 額
汲 取 た め 水 洗 便 所	1 件	3,000 円
届 出 浄 化 槽	10	84,210
合 計	11	87,210

4 西多摩衛生組合における処分状況

(1) 塵 芥

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	15,822 t	21.5 %
青 梅 市	34,755	47.1
羽 村 市	15,823	21.5
瑞 穂 町	7,319	9.9
合 計	73,719	100.0

(2) し 尿 (平成8年4月・5月分)

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	101 kℓ	9.0 %
青 梅 市	783	69.8
羽 村 市	0	0.0
瑞 穂 町	237	21.2
合 計	1,121	100.0

5 青梅市し尿処理場における処分状況 (平成8年6月～平成9年3月)

区 分	処 分 量		構 成 比	
	し 尿	浄化槽汚泥・汚水	し 尿	浄化槽汚泥・汚水
福 生 市	354 t	526 t	6.3 %	9.1 %
青 梅 市	4,487	5,244	80.5	90.9
瑞 穂 町	734	0	13.2	0
合 計	5,575	5,770	100.0	100.0

6 福生市污水排水処理施設における処分量 (平成8年4月・5月分)

浄化槽汚泥 122 kℓ

7 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合への搬入量

区 分	搬 入 量
西多摩衛生組合焼却残さ	1,873 t
リサイクルセンター不燃物残さ	1,931
合 計	3,804

8 ごみ減量推進施策等

(1) 目 的

市民の協力のもとに、ごみとして排出される以前に資源として再利用できる有価物を回収し、資源化とごみの減量を図り、さらにごみに対する市民意識を高めることを目的とする。

この運動の目的を達成するために、次のことを行う。

- ア 資源再利用の推進に関すること。
- イ 資源再利用及びごみ減量の普及、啓発に関すること。
- ウ その他資源再利用及びごみ減量に関すること。

(2) 実 施 状 況

項 目	実 施 日	内 容
資源集団回収	平成8年4月 から 9年3月	実施団体 67団体 実施回数 267回 回 収 量 1,353t (内訳)古紙 1,250t 古布 53t 鉄類 14t ビン 71,030本(36t)
「清掃だより」等 P R 紙 の 発 行	平成8年7月15日	「清掃だより」 (保存版)
	12月15日	”
	9年3月15日	”
	3月	社会科副読本「ごみのゆくえ」

項 目	実 施 日	内 容
「廃棄物減量等推進審議会」の開催	平成8年7月30日 9月2日 9月25日 11月19日 9年2月17日	市長より、「ごみ及び資源の収集方法等の見直しについて」の諮問を受け、次の事項を審議した。 1 ごみ収集日数の見直しについて 2 資源収集品目の充実と収集方法について 3 事業系廃棄物の減量について
「廃棄物減量等推進員」	年 間	分別強化月間、収集所の排出指導等の事業の協力を得た。 ごみと資源の収集に関する市民アンケート調査に協力を得た。
各イベントへの参加	平成8年11月3日	「福生ふれあいフェスティバル」への参加
ごみ処理施設見学会	平成8年11月8日	福生市リサイクルセンター、西多摩衛生組合、日の出町谷戸沢広域処分場にて市民対象の施設見学会を実施した。
分別強化月間	平成8年7月1日 ～7月31日 12月1日 ～12月30日	1年の内でごみ量が増加する夏期と年末を「ごみの分別強化月間」として、分別の徹底及びごみの減量、資源化を図った。
個別講演会の実施	平成8年6月12日 9月27日	団体等へ個別に出張し、リサイクル及びごみ問題に関する講演会を実施した。

項 目	実 施 日	内 容																								
生ごみ堆肥化容器 の無償貸与	年 間	<p>家庭から排出される厨芥類の自家処理を促進するために、生ごみ堆肥化容器を無償貸与し、生ごみの減量化及びリサイクル化を図った。</p> <p>平成 8 年度実績</p> <table data-bbox="829 495 1125 752"> <tr> <td>70ℓ型</td> <td>26基</td> </tr> <tr> <td>130ℓ型</td> <td>11基</td> </tr> <tr> <td>190ℓ型</td> <td>15基</td> </tr> <tr> <td>EMほかし15ℓ型</td> <td>13基</td> </tr> <tr> <td>” 11ℓ型</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>70基</td> </tr> </table> <p>平成 4 年度からの累計実績</p> <table data-bbox="829 837 1125 1094"> <tr> <td>70ℓ型</td> <td>26基</td> </tr> <tr> <td>130ℓ型</td> <td>357基</td> </tr> <tr> <td>190ℓ型</td> <td>244基</td> </tr> <tr> <td>EMほかし15ℓ型</td> <td>13基</td> </tr> <tr> <td>” 11ℓ型</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>645基</td> </tr> </table>	70ℓ型	26基	130ℓ型	11基	190ℓ型	15基	EMほかし15ℓ型	13基	” 11ℓ型	5基	合 計	70基	70ℓ型	26基	130ℓ型	357基	190ℓ型	244基	EMほかし15ℓ型	13基	” 11ℓ型	5基	合 計	645基
70ℓ型	26基																									
130ℓ型	11基																									
190ℓ型	15基																									
EMほかし15ℓ型	13基																									
” 11ℓ型	5基																									
合 計	70基																									
70ℓ型	26基																									
130ℓ型	357基																									
190ℓ型	244基																									
EMほかし15ℓ型	13基																									
” 11ℓ型	5基																									
合 計	645基																									
家庭用ごみ焼却器 購入費補助金	年 間	<p>家庭から排出される紙くずなどの可燃物の自家処理を促進するため、家庭用ごみ焼却器の購入に対して補助金を交付し、可燃ごみ減量を図った。</p> <p>平成 8 年度実績</p> <table data-bbox="829 1361 1125 1447"> <tr> <td>数 量</td> <td>56基</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>1,078,400円</td> </tr> </table> <p>平成 5 年度からの累計実績</p> <table data-bbox="829 1532 1125 1618"> <tr> <td>数 量</td> <td>388基</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>7,118,700円</td> </tr> </table>	数 量	56基	交付金額	1,078,400円	数 量	388基	交付金額	7,118,700円																
数 量	56基																									
交付金額	1,078,400円																									
数 量	388基																									
交付金額	7,118,700円																									

項 目	実 施 日	内 容
家庭用生ごみ処理機 購入費補助金	平成 8年 9月 1日 開始	家庭から排出される生ごみの自家処理を促進するため、家庭用生ごみ処理機の購入に対して補助金を交付し、生ごみの減量化を図った。 平成 8 年度実績 数 量 16基 交付金額 473, 200円

9 ごみ処理費及びし尿処理費決算

(1) ごみ処理費決算

8. 10. 1現在 人口62,170人

区 分		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合 計	備 考
排 出 量	総 排 出 量	17,173 t	3,965 t	476 t	21,614 t	
	1 日 当 たり	47.0 t	10.9 t	1.3 t	59.2 t	
	1 人 1 日 当 たり	756.8 g	174.7 g	21.0 g	952.5 g	
t 当 た り	収 集 運 搬 費	13,147 円	31,487 円	85,046 円	18,088 円	
	処 分 費	14,101 円	47,234 円	29,900 円	20,527 円	
	合 計	27,248 円	78,721 円	114,946 円	38,615 円	
市民1人当たり経費		7,526 円	5,018 円	880 円	13,425 円	
市民1人当たり手数料		473 円	140 円	173 円	787 円	
差引市民1人当たり経費		7,053 円	4,878 円	707 円	12,638 円	

※t当たり合計は、平均値

(2) し尿処理費決算

8. 10. 1現在 浄化槽人口 114人
汲 取 人 口 515人

区 分		し 尿	備 考
排 出 量	総 排 出 量	1,103 kℓ	し尿 455kℓ + 浄化槽汚泥648kℓ
	1 日 当 たり	3.0 kℓ	1,103kℓ ÷ 365日
	1 人 1 日 当 たり	4.8 ℓ	1,103kℓ ÷ 365日 ÷ 629人
kℓ 当 た り	収 集 運 搬 費	57,778 円	
	処 分 費	8,697 円	
	合 計	66,475 円	

清 掃 係

1 福生市リサイクルセンターにおける処分状況

(1) 搬入量

区 分	搬 入 量	構 成 比
粗 大 ご み	476 t	10.7 %
不 燃 ご み	3,119	70.3
有 害 ご み	7	0.2
資 源	834	18.8
合 計	4,436	100.0

(2) 処理内訳

区 分	処 分 量	構 成 比
埋 立	1,931 t	43.5 %
資 源 化	1,708	38.5
搬 出	7	0.2
焼 却	790	17.8
合 計	4,436	100.0

2 粗大ごみ処理状況

区分		月												合計	月平均
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	9年1	2	3		
処理重量		47	42	43	59	43	32	34	34	55	25	22	40	476	40
申込件数		615	623	590	884	731	548	692	646	1,072	508	528	763	8,200	683
処理件数		590	599	567	864	713	536	659	628	1,012	493	512	740	7,913	659
内 訳	有料	576	575	548	820	684	520	644	602	947	478	502	726	7,622	635
	無料	8	4	9	22	9	5	5	4	4	6	5	9	90	8
	不法投棄	6	20	10	22	20	11	10	22	61	9	5	5	201	17

※申込件数と処理件数の差は、取消しの申し出があったもの等

3 へい死獣収集件数

(単位：件)

区分		月												合計	月平均
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	9年1	2	3		
処理件数		31	32	28	31	25	30	39	38	30	17	22	23	346	29
内 訳	有料	11	6	6	8	6	2	12	34	9	7	3	7	111	9
	無料	20	26	22	23	19	28	27	4	21	10	19	16	235	20

4 水 質 検 査

リサイクルセンターの埋立地の水質検査を実施した。

観測井戸No.1

分 析 項 目	測 定 平 均 値	水 道 水 水 質 基 準 等
カ ド ミ ウ ム mg/ℓ	< 0.005	0.01mg/ℓ 以下
シ ア ン mg/ℓ	< 0.01	〃
有 機 燐 化 合 物 mg/ℓ	< 0.01	不 検 出
鉛 mg/ℓ	< 0.03	0.05mg/ℓ 以下
六 価 ク ロ ム mg/ℓ	< 0.01	〃
ヒ 素 mg/ℓ	< 0.005	0.01mg/ℓ 以下
水 銀 mg/ℓ	< 0.0005	0.0005mg/ℓ 以下
アルキル水銀化合物 mg/ℓ	< 0.0005	不 検 出 (環 境 基 準)
ポリ塩素化ビフェニル〔PCB〕 mg/ℓ	< 0.0005	〃 (〃)
ア ン モ ニ ア 性 窒 素 mg/ℓ	< 0.001	〃
亜 硝 酸 性 窒 素 mg/ℓ	< 0.002	10mg/ℓ 以下
硝 酸 性 窒 素 mg/ℓ	< 0.42	〃
塩 素 イ オ ン mg/ℓ	8.0	200mg/ℓ 以下
過マンガン酸カリウム消費量〔有機物等〕 mg/ℓ	2.0	10mg/ℓ 以下
一 般 細 菌 (個/ml)	190	100個/ml 以下
大 腸 菌 群 数 (MPN/100ml)	51	不 検 出
総 硬 度 mg/ℓ	100	300mg/ℓ 以下
蒸 発 残 留 物 mg/ℓ	166	500mg/ℓ 以下
水素イオン濃度〔pH〕 pH	6.6	5.8以上8.6以下
銅 mg/ℓ	< 0.01	1.0mg/ℓ 以下
溶 存 鉄〔溶解性鉄〕 mg/ℓ	< 0.05	0.3mg/ℓ 以下
溶 解 性 マ ン ガ ン mg/ℓ	0.6	0.05mg/ℓ 以下
亜 鉛 mg/ℓ	< 0.01	1.0mg/ℓ 以下
フ ッ 素 mg/ℓ	< 0.05	0.8mg/ℓ 以下
フ ェ ノ ー ル 類 mg/ℓ	< 0.005	0.005mg/ℓ 以下
陰イオン界面活性剤〔MBAS〕 mg/ℓ	< 0.1	0.2mg/ℓ 以下
トリクロロエチレン mg/ℓ	< 0.002	0.03mg/ℓ 以下
テトラクロロエチレン mg/ℓ	< 0.0005	0.01mg/ℓ 以下
ダ イ オ キ シ ン 類 ng/ℓ	< 0.1	0.1ng/ℓ 以下

※ダイオキシンは暫定的評価指針値

5 湧出ガス等測定

リサイクルセンターの埋立地の湧出ガス等について調査した。

観測井戸No.1

採取年月日 分析項目	8.6.27	8.9.30	8.12.6	9.2.21
メタン ppm	1.5	2.8	1.0	1.3
アンモニア ppm	0.03	0.02	<0.02	<0.02
硫化水素 ppm	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001
二酸化炭素 vol %	2.64	0.82	3.72	2.51
酸素 vol %	18.0	20.0	16.4	17.7
窒素 vol %	79.0	78.6	79.8	78.2
湧出ガス流量 ℓ/min	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
湧出ガス圧 mmH2O	0	0	0	0
排出ガス温度 °C	24.0	16.0	14.0	12.0

6 フロンガス回収状況

廃家電（電気冷蔵庫・エアコン）のなかからフロンガスを回収した。

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	9年1	2	3	合計
台数(台)	72	41	58	97	80	37	29	46	105	30	32	41	668
回収量(kg)	16.76	8.08	14.78	20.60	19.60	8.92	7.72	12.28	28.24	6.02	6.46	10.62	160.08